

# Mizuho Daily Market Report

2023/5/23

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	137.83	138.60	+0.62	+2.48
EUR	1.0808	1.0813	+0.0008	▲0.0061
AUD	0.6635	0.6653	+0.0002	▲0.0047
SGD	1.3451	1.3466	+0.0022	+0.0105
CNY	7.0291	7.0320	+0.0200	+0.0803
MYR	4.5500	4.5492	+0.0114	+0.0520
THB	34.48	34.45	+0.07	+0.67
IDR	14891	14890	▲35	+90
PHP	55.83	55.84	+0.16	▲0.24
INR	82.83	82.83	+0.16	+0.53

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.715%	+4.2 bp	+21.3 bp
日本(10年)	0.393%	▲0.5 bp	▲1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.459%	+3.1 bp	+15.0 bp
オーストラリア(5年)	3.332%	▲1.0 bp	+17.7 bp
シンガポール(5年)	2.826%	+4.4 bp	+11.4 bp
中国(5年)	2.522%	+0.0 bp	▲1.9 bp
マレーシア(5年)	3.509%	▲0.8 bp	+4.7 bp
タイ(5年)	2.192%	+0.5 bp	+2.2 bp
インドネシア(5年)	6.109%	▲0.2 bp	▲0.2 bp
フィリピン(5年)	5.541%	+0.5 bp	▲10.8 bp
インド(5年)	6.871%	▲8.1 bp	▲9.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,286.58	▲0.4%	▲0.2%
N225(日本)	31,086.82	+0.9%	+4.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,385.63	▲0.2%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,234.14	+0.1%	▲0.1%
FTSEI(シンガポール)	3,211.09	+0.3%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,296.47	+0.4%	▲0.4%
KLSE(マレーシア)	1,419.00	▲0.7%	+0.1%
SETI(タイ)	1,529.24	+0.9%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,729.647	+0.4%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,620.83	▲0.7%	+1.5%
SENSEX(インド)	61,963.68	+0.4%	▲0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	261.58	▲0.2%	▲0.0%
金	1,971.86	▲0.3%	▲2.2%
原油(WTI)	71.99	+0.6%	+1.2%
銅	8,061.53	▲1.7%	▲1.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	137.70	—	139.90
EUR/USD	1.0760	—	1.0860
AUD/USD	0.6590	—	0.6780
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.0100	—	7.0870
USD/MYR	4.5320	—	4.6000
USD/THB	34.05	—	34.72
USD/IDR	14850	—	15000
USD/PHP	55.68	—	56.10
USD/INR	82.55	—	83.09

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は、137円台後半でオープン。先週末にパウエルFRB議長から「追加引き締めが適切か何の決定も下していない」、イェレン米財務長官から「さらなる合併が必要な可能性」等の発言を受けて、正午に向けて米金利低下・ドル安の展開。午後は堅調な日本株に追随し、138円台まで上昇。一方で、138円台前半では実需の売り等も入り、引けにかけては小幅戻し、137円台後半で海外時間へ渡った。アジア新興国通貨は総じて堅調。米債務上限交渉の停滞や米連邦準備理事会(FRB)議長が利上げについて予想外のハト派的な発言をしたことを受けてドルが下落していることが背景。

海外市場のドル円は138円台前半でNYオープン。朝方はブラード・セントルイス連銀総裁が「今年あと2回の利上げを予想」との見方を示すと、ドル買い強まり138円台半ばまで上昇。しかし、その後「米国防総省近くで大規模爆発」と一部で報じられ138円まで下落するが、ヘッドラインが誤報だと伝わり、警戒感が後退し、高値の138円台後半まで反発。午後は米金利が上昇中で推移する中でドル円は138円台半ばでの推移が続きそのままクローズ。

## 【金利】

米債利回りはほぼバラレルに上昇。朝方は主要指標発表の無いなか、市場は前週から引き続き米債務上限問題の交渉に注目したが、セントルイス連銀のブラード総裁らの、今後の利上げを示唆する発言で、債券売りが優勢となった。またJPモルガンのダイモンCEOの金利上昇を示唆する発言も売り材料となり、10年債利回りは一時3.72%台に乗せた。

## 【予想】

本日のドル円は引き続き、ドル買いの流れを予想。FRB高官からのタカ派発言が続く中、米金利上昇、ドル買いの流れが続いている。米債務上限問題もくすぶる中、日本株の急騰もあり、円安地合いが継続しそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 5月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標  
(アジア) 1Q インドネシア 国際収支  
(アジア) 4月 シンガポール CPI  
(アジア) 4月 タイ 貿易収支  
(アジア) 5月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 3月 ユーロ圏 ECB経常収支  
(欧州) 5月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 5月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 5月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 5月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) EU国防相理事会(ブリュッセル)  
(米国) 4月 新築住宅販売件数  
(米国) 5月 リッチモンド連銀製造業指数  
(米国) 5月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。